

総務常任委員会活動報告

平成30年7月18～19日に山口県美祢市・山口市において視察研修を行った。

山口県美祢市

研修目的

移住定住対策

内容

移住定住対策では、「誰もが安心して住める安らぎのあるまちづくり」を基本方針に、U・J・I促進事業・空き家情報バンク事業・空き家リフォーム事業・Mineフックフック住スマイル事業・住んでみ〜ね住まい応援事業・三世帯同居等促進事業・結婚新生活支援事業等、きめ細かな施策を展開されている。

市内の中でも特に「赤郷地区（人口700人）」では、空き家が増え、農地の維持管理や日常生活の買い物など不便な課題解決と地区の活性化・再生を目指して、住民参加型の実行組織をつくり、市のモデル地区として、全面的なサポート支援に取り組みされており、異議深く感じた。

山口県山口市

研修目的

定住サポーター制度と空き家バンク

制度について

内容

移住定住希望者のサポートをするため「定住サポーター制度」が、各地域のボランティアで組織化（自治会、JA、農業委員会、不動産業者、商工会、民生児童委員、地域協議会委員で構成）されており、多種多様な人材がそれぞれの得意分野で活動されている。

空き家バンク制度には、市町営型（過疎地域）と地域型（過疎地区以外の人口減地域）の二本立てとなっており、特に過疎地区（徳地、阿東）については、空き家改修補助率を優遇するなど、市のモデル地区として特化し支援している。また、空き家の所有者と利用希望者の仲介は「山口市空き家バンク」で行い、交渉・契約は、市と協定書を書いた不動産団体が行っている。

山口市は、郡上市とほぼ同面積の広大な市域を有しており、それぞれの地域を発展させるため、地域核（旧町の地域）と「都市核（旧市の地域）」に区分し、なかでも地域核の地域を衰退させないように、山口市の各地域の特性を活かしたバランスのとれたまちづくりを進めておられると感じた。

郡上市市民協働センター執行委員会との意見交換会

平成30年9月21日



諸事業の説明を受け
スタッフの意気込みを知る

その力を終結し、市民力・自治力を高める」ことを理念に、30年度は次に掲げる諸事業を展開されている。

- ・まちづくりフェスティバル
- ・魅力ある地域づくり交流会
- ・団体と市が協働して実践する公益的な事業提案の募集
- ・まちづくりに関する相談業務
- ・まちづくりアドバイザー等、リーダーとなる人材育成

なかでもGOOD郡上プロジェクトの提案では「中高生鮎友釣り選手権大会」や「小中学生水切り選手権」などが具現化され、市内の小中高生も積極的に参画する報告もあるなど、協働センターのスタッフの皆さんの熱意ある取り組みを知ることができた。

産業建設常任委員会活動報告

平成30年8月8～9日に長野県飯田市・須坂市において視察研修を行った。

長野県飯田市

研修目的

総合的な観光振興に対する取り組みについて

研修内容

観光立市を目指す郡上市として、日本国内の先進地を視察訪問した。今回

国内の先進地を視察訪問した。今回は民泊の取り組みを中心に学んだ。最初は学生中心だったが、一般の観光客や会社の社員教育にも活用されるようになってきている。体験メニューも180を超えており、様々なニーズに対応できている。郡上市でも同様に民泊は活発に行われており、さらにインバウンドに向けた取り組みも進められていると思うが、真の観光立市を目指すうえ

で、D.M.Oのあり方を検討する必要があると思う。D.M.Oの中にホテル業やスキー場等に加え、行政、観光協会、商工会がスクラムを組んで観光立市に向かう姿勢が大切だと思う。

最後に、組織を動かすのは人であり、何よりその人材を誰にするかが最も肝要な課題である。

長野県須坂市

研修目的

公共施設を活用した太陽光発電所事業について

研修内容

平成25年度には、民間活力を活用した市有施設の利用により、地域社会における太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入を進めるとともに、エネルギーの効率的利用を推進することを目的に、公共施設屋根貸し事業を開始された。



北部体育館太陽光発電所を視察

平成29年度までに10施設が発電を開始している。施設全体の屋根面積は約3,300㎡、発電出力は約500kWとのことであった。また、市は事業者より使用料と固定資産税を受け取るという仕組みとなっている。使用料については、1㎡あたり年間300円とのことであった。

事業の実施にあたっては、市内に本社を有する事業者による公募型P10P1方式により、事業者の選定をしていた。

経済の地域内循環を重視した政策の実施を強く感じた。

森林組合との合同会議

平成30年10月1日

森林組合と執行部からは市長以下関連部長、そして産業建設常任委員会との合同会議を開催し、組合からの要望を承った。

「要望事項」

7月の集中豪雨、台風21号の暴風により、市内各所で林道、作業道の損

壊、倒木等の甚大な被害が発生した。間伐等の計画的な森林施策に大きな支障となっており、早期の災害復旧が望まれる。しかし、その復旧には相当な費用を要することが予想され、その負担のすべてを森林所有者に求めることは、今後の林業意欲の衰退につながる。適正な効果的な森林整備のための支援をお願いしたい。



森林組合から要望を承る

子育て応援施策「11の鍵」

研修内容

相生市は地域全体で子育てを支えるまちを目指して、平成23年4月1日に「相生市子育て応援都市宣言」を行った。定住促進関連事業として子育て応援施策「11の鍵」を策定し市内外へのPRを展開している。今回視察の重点であった給食費無料化については、義務教育に係る保護者の経済的な負担をできるだけ軽減するという観点から実施されていた。友達と一緒に安心して給食が食べられるようになり、情緒面の安定につながったそうである。今後郡上においてもそれぞれの所管と市が携わり、地域全体で子育てを支えるまちづくりを考えていく必要がある。

奈良県橿原市

研修目的

障がい児(者)に係る支援の拠点施設について

研修内容

発達障がい有する子ども及びその家族に対し、幼児期から16歳未満までの子どもの成長段階に対する一貫した教育的、予防的、及び医学的支援を行うことを目的とした施設を視察した。子どもたち一人ひとりが多様であることを前提に、自分に合った配慮を受け、

文教民生常任委員会活動報告

行政視察

平成30年7月17、18日に兵庫県相生市・奈良県橿原市において視察研

修を行った。

あいあい

兵庫県相生市

研修目的

け、教育や保育が受けられるようになってくる。障がいがあるないに関係なく、誰もが違うことを前提とした、教育の在り方を考えていく必要性がある。



作業療法療育の部屋で説明を受ける

管内視察

平成30年8月24日

社会福祉協議会ほづらの家
施設見学と意見交換会
障がいサービス事業所経営の現状と課題について

社協が運営する管理者から説明を受けた。ほづらの家は地域住民の方々の力強い思いによって発足した。利用者の人達が色々な事業を行い、努力して

いる姿に感銘を受けた。

吹高原スポーツ広場

スポーツ誘致活動の取り組みについて

標高900m以上に位置し高鷲インターからもアクセスがよく、自然に囲まれスポーツをする環境としては恵まれている。近くにスキー場、宿泊施設もあり、今後の活用状況に期待したい。

あゆパーク

子どもたち向けの学習内容について

県で建設し、市で管理している施設である。主に体験型の施設で、釣り堀、貼つかみ、鮎友釣り、川の生態調査、各種クイズ体験等がある。特に子ども達の体験申し込みが今年一杯ほとんど予約済とのことだった。今後はリピーターも含め多くの利用を期待する。

白山龍宝殿

改修後の施設見学

重要文化財等の保存状態・状況の確認

宗廟一切経を保管する収蔵庫の改修後を視察した。現在一切経は修理依頼しており、この秋には収蔵できるという事だった。改修前は宝物にカビ等が発生するなど管理上問題があったが、今回の改修で24時間空調管理でき、今後こういった問題は発生しないとの

事であった。

浄心こどもの城

新園舎の視察及び幼児教育・児童福祉についての意見交換会

当初浄心保育園としてスタートし、平成28年度に保育所型認定子ども園へと移行し、浄心こどもの城として発

空き家・移住対策特別委員会行政視察

平成30年8月2、3日に高知県香南市・四万十市において視察研修を行った。

高知県香南市 研修内容

移住定住対策はNPO「いなかみ」と連携し平成29年度16件36名の実績。周辺3市と広域連合で東京・大阪方面の都市部へ積極的にPRを行っている。市内体験ツアーと、お試し体験住宅（1カ月、6カ月）の格安提供体験が評価されている。

空き家対策は現在1400件ほどあり市専門員が調査4段階に分けている。AⅡすぐ移住可、BⅡ多少改修、CⅡ大幅改修、DⅡ廃屋があり、AⅠCを登録対象とし現在70件で売買、賃貸の交渉など、ホームページに27

足した。元来幼稚園に通所していた子どもの受け入れを開始し、今まで保育所として培ってきた児童福祉の精神、幼児教育の理念をかがげ運営している。今後の課題は保育士不足であり、市との対応が必要である。

件アップしている。危険除去は防災課で対応を行っていた。

高知県四万十市 研修内容

移住対策はNPO「四万十市への移住を支援する会」に委託、連携し取り組んでいる。地域の特色（山と川、海、町暮らし）を生かしたライフスタイルをPRし、平成29年度29件54名の実績がある。東京・大阪方面へ積極的な情報を発信し、希望者向けに移住ツアー各種体験がある。交流会を通じて移住者が求める情報をいかに発信するかが鍵であると感じた。

空き家対策は現在1860件危険不良家は補助金活用で年間50件ほど取り壊ししていることを聞き関心を持った。

キッズコーナー

市議会にはどんな会議があるの？

会議には本会議と委員会があります。本会議は全議員があつまって話しあう会議のことです。本会議では、市長が計画した仕事やお金の使い方（予算）について話しあい、賛成か反対か多数決で決定します。

しかし、市にはたくさんさんの仕事があり、これをひとつひとつ全員で話しあつて決めることは大変です。そこで本会議で決める前に、仕事を種類によってわけて調べたり、意見を言つたりしています。この種類ごとのグループを委員会といいます。委員会でも多数決で、賛成かどうかを決めています。

どんな委員会があるの？

郡上市には3つの常任委員会、議会運営委員会、5つの特別委員会があります。

議員は3つの常任委員会のうち、どれか1つの常任委員会にはいり、市民のために話しあいをします。

- ・総務常任委員会
- ・産業建設常任委員会
- ・文教民生常任委員会

次のキッズコーナーで3つの常任委員会について紹介します。
おたのしみ！



委員会室 ここで委員会が開かれます

郡上市議会モニター募集！

郡上市議会では、議会の運営全般に関し、市民からの要望や提言などを広く聴取し、市議会の運営に反映させることを目的に平成31年度市議会モニターを募集します。

何をするの？

議会の定例会の会期中に行われる本会議や委員会を傍聴したり、ケーブルテレビで放映する議会の一般質問などを視聴していただき、議会運営についてのご意見を文書などで議会に提出していただきます。また、議会だよりや議会ホームページに関すること、普段からお気づきのことなどのご意見もお寄せください。

誰でもできるの？

郡上市にお住まいの18歳以上の方を対象としてありますが、公務員や各種行政委員の方は対象外とします。

任期と人数は？

当該年度末までの1年間とし、再任は妨げません。人数は10名以内です。

関心のある方は、議会事務局までお問い合わせください。

電話番号 67-1830

郡上市議会ホームページはスマートフォンからもご覧いただけます。



クイズに答えて郡上市共通商品券をゲットしよう!

「議会だより」の中に答えがありますので、よく読んでさがしてください。
また、議会に関する皆さまからの声も是非お寄せください。
正解者の中から、抽選で15名の方に郡上市共通商品券をプレゼントいたします。

問 1

郡上市には3つの常任委員会があります。総務、産業建設と、あと1つは

- ① 広報広聴
- ② 議会改革
- ③ 文教民生

問 2

認定された、平成29年度一般会計の歳出決算額は

- ① 324億3862万円
- ② 314億4300万円
- ③ 149億2919万円

問 3

郡上市議会、平成30年12月定例会の開会予定日は

- ① 12月3日
- ② 12月4日
- ③ 12月5日

応募方法

答え・住所・氏名・年齢を記入して、官製はがき、またはファックスでご応募ください。当選者は商品の発送をもって発表に代えさせていただきます。お寄せいただいたご意見については内容を要約し、無記名で掲載いたします。

あて先 〒501-4297 郡上市八幡町島谷228番地 郡上市議会 議会事務局 FAX 67-1821
締め切り 平成30年11月23日(金)【当日消印有効】 ※ご応募いただいた個人情報は目的以外に一切使用いたしません。

表紙写真説明

台風の影響を考慮し、会場を移して「やまびこ園」の大運動会が実施されました。
可愛い園児たちの一生懸命なその姿は、見ているすべての人たちを幸せな気分にして、笑顔が絶えませんでした。



議員有志で変装おどりに参加

今回のテーマは「郡上藩凌霜隊」と「会津藩白虎隊」の戊辰戦争・明治維新150年。
衣装や化粧で当時を再現!その様子は、さながら、過去から現代にタイムスリップしたかのように、鮮やかに目に映った!!
“真の武士”を買いた誇り高き凌霜隊の雄姿をいざ、ご覧あれ!



編集後記

今年の夏は豪雨、猛暑、台風の襲来などがあり、気象庁が平成27年8月に運用を開始した特別警報が発令されるなど、全国で甚大な被害が報道された。

台風21号の強風により倒木が至る所で発生し、各地で長期の停電があり、自然の猛威に対し人間の無力さを思い知らされた。
我が家の地区でも9月4日から4日間に亘り停電があり、電気に頼る現代生活のもろさを痛感した。

市では9月2日美並地区に於いて総合防災大規模現地訓練を実施し対応に取り組んでいる。9月定例会でも災害に関する一般質問が多くの議員により展開され、危機管理に対する関心が高く、万が一の時の対策と訓練は重要であると改めて感じました所です。

広報広聴特別委員会

- 委員長 武藤 忠樹
- 副委員長 森藤 文男
- 美谷 添 生
- 尾村 忠雄
- 清水 正照
- 森 喜人
- 野田 康久
- 田中 勝彦

議会を傍聴しませんか?

12月定例会の予定

日にち	曜日	会議の内容
12月3日	月	開会・議案説明
12月4日	火	予算特別委員会・本会議
12月5日	水	一般質問
12月6日	木	一般質問
12月7日	金	一般質問・議案質疑
12月11日	火	産業建設常任委員会
12月12日	水	文教民生常任委員会
12月13日	木	総務常任委員会
12月18日	火	議会運営委員会
12月19日	水	閉会

※日程は変更になる場合があります。開会時間は原則9時30分からです。